

米食の良さ 楽しく発信

松蔭高生ら
イベント 環境保全もアピール

中央区

環境保全の観点から「米食」を推奨する松蔭高校（灘区青谷町3）

生徒らが12日、神戸ハーバーランドのモザイクでPRイベントを展開した。「ライスアクションキャンペーン」と銘付った取り組みで、モザイク内の飲食店も協力。生徒らは演劇やクイズ、歌などを交えながら、米食の魅力を楽しく発信した。

生徒らは米や米粉を使った新メニューを提案しているほか、神戸や西宮市などの店舗に米食推進への協力を要請。モザイクでは21店舗が賛同し、この日は米粉を使ったバ

スタやタルトなどの限定メニューを提供した。ステージでは生徒らが

「輸送の際に最もCO₂が出る食材は何か」など環境問題を題材にしたクイズや、歌詞に米粉を取り入れた替え歌などを披露した。

生徒代表の北川真帆さん（18）は「ご飯の魅力や、環境と食が密接につながっていることを伝えられたらうれしい」と笑顔だった。

（岡西篤志）



替え歌などを通じて「米食」の魅力を伝える松蔭高校の3年生有志ら。中央区東川崎町1